

|         |   |
|---------|---|
| 質問      | 林滝野(山口市徳地出身、与謝野鉄幹の妻)について書かれた本を知りたい。   |
| 回答      | <p>青井史・著『与謝野鉄幹 鬼に喰われた男』(深夜叢書社)(911.13㍻)の「第三章 鉄幹をめぐる女たち」の「4 内妻滝野と子、萃をめぐって」P.336～352に掲載。「第二章 歌人鉄幹の活躍」P.54でも林滝野(林タキノ)について記述。この本では、林滝野の文学への関わりや『明星』発行に際しての貢献に、否定的な見方を示している。</p> <p>『徳地町史』(Y217.1㍻)の「第九章 生活と文化」「第四節 人物」「二、教育・文芸」に林滝野の項目。(P.788～789)</p> <p>河野正・編『林滝野顕彰文学碑報告書 附録・滝野写真集・歌集』(徳地町文芸協会)(Y911ハヤ)</p> <p>吉松文雄・著『伊賀地の話』(Y217㍻)に林家の人々や林滝野について記載がある。(徳地図書館所蔵)</p> <p>このほか、『やまぐちの文学者たち』(Y910ヤマ)、『やまぐち文学散歩』(Y910ヤマ)など、山口県の文学についての本には、与謝野鉄幹の項目に林滝野について触れたところがある。(与謝野鉄幹が県内で教師をしていたことから、山口県ゆかりの文学者として収録されている)</p> |
| 回答のプロセス | 林滝野を中心に書いた本はほとんど見込めないので、夫であった与謝野鉄幹について書いた本から滝野についての記述があるものを探した。徳地の地域資料には、滝野について書いた本も見つかった。  |
| 資料      | <p>青井史・著『与謝野鉄幹 鬼に喰われた男』(深夜叢書社)(911.13㍻)</p> <p>『徳地町史』(Y217.1㍻)</p> <p>河野正・編『林滝野顕彰文学碑報告書 附録・滝野写真集・歌集』(徳地町文芸協会)(Y911ハヤ)</p> <p>吉松文雄・著『伊賀地の話』(Y217㍻) (「四、文学碑に残る人物」)(徳地図書館所蔵)</p>   |
| 備考      |   |